（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（南信州地域）

令和７年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	向日葵の生産及びこれを利用した事業
事業主体 （連絡先）	平谷村観光協会 0265-48-2211
事業区分	⑹産業振興、雇用拡大　ア　特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	793,871　円（うち支援金：　515,000　円）

事　業　内　容

向日葵の種撒き、勉強会、イベント、搾油を通して平谷村のシンボルであるひまわりに愛着を持ってもらえる取組とする。そのため、村民参加とし、若い人材へ指導をを行うことで人材育成とする。村民と協力しひまわりの栽培後、ひまわり油の搾油を実施し、昨年度を上回る搾油量を目標にしひまわり油の完成を試みる。完成後は平谷村の「ひまわり市場」にて販売を予定している。



【ひまわりの種撒き】

【目標・ねらい】

①観光誘致

②地域の発信力向上

③向日葵油

④ひまわりフォトコン投稿数

事　業　効　果

①観光誘致
令和５年度の８月のひまわりの湯の入場客数18,000人→令和７年度の
入場客数19,000人を目標とする。
②地域の発信力向上
SNSフォロワー800人→850人を目標とする。
③ひまわり油の作成
向日葵油：30リットル→34リットルを目標とする。
④ひまわりフォトコン投稿数
１２０枚→１５０枚を目標とする。

※自己評価【B】

【理由】
令和7年度8月入場客数　20,542人
SNSフォロワー数　910フォロワー
ひまわり油搾油量　58.6リットル
フォトコン投稿数　１６０枚
目標数を各項目で大きく上回る結果となった。事業の効果はあったと考えられる。
その一方で種の選別方法が悪く、搾油に時

今後の取り組み

令和８年度も引き続きひまわりフォトコンテストの実施し、観光客の増加を見込む。令和７年度は１００人のSNSフォロワー増加となったことより、フォロワー数全体として１，０００人を目標に継続していく。事業の効果から見てもかなりの誘客効果があったとみられるため、平谷村のシンボルを周知するとともに村民と協力してひまわりの育成活動を実施していく。ひまわり油に関しては、今後ひまわり市場での販売の動向調査等を実施し、村の特産物の一つとして販売していく。また、ひまわり油を活用した新商品特産物も検討していく。